

企業会計基準委員会の審議状況

(2014年5月～2014年7月)

平成26年5月から平成26年7月までに、第287回から第292回の計6回の企業会計基準委員会を開催しています。審議事項等は以下のとおりです。それぞれの内容につきましては、企業会計基準委員会ホームページ (<http://www.asb.or.jp/>) で「議事概要」、「議事要旨」(会員限定)及びWebcastを公開しておりますので、そちらをご覧ください。

第287回 企業会計基準委員会 平成26年5月15日(木) 14時00分～16時30分

(審議事項)

(1) 2014年6月開催会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) への対応

小賀坂副委員長及び関口常勤委員より、2014年6月開催会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) への対応について説明がなされ、審議が行われた。

(2) その他の包括利益に関するショート・ペーパーの公表について

小賀坂副委員長及び関口常勤委員より、その他の包括利益に関するショート・ペーパーの公表について説明がなされ、審議が行われた。

(3) IFRSのエンドースメントに関する作業部会における検討状況

小賀坂副委員長及び紙谷ディレクターより、IFRSのエンドースメントに関する作業部会における検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

(4) 企業会計基準「四半期財務諸表に関する会計基準 (案)」及び企業会計基準適用指針「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針 (案)」【公表議決】

新井副委員長より、企業会計基準「四半期財務諸表に関する会計基準 (案)」及び企業会計基準適用指針「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針 (案)」について説明がなされ、審議・採決が行われ、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。

(5) リース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理等に関する実務上の取扱いについて

小賀坂副委員長及び神谷シニア・プロジェクト・マネージャー (当時) より、リース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理等に関する実務上の取扱いについて説明がなされ、審議が行われた。

(6) 専門委員の選退任について

新井副委員長より、専門委員の選退任について説明がなされ、審議が行われた。

第 288 回 企業会計基準委員会 平成 26 年 5 月 29 日(木) 13 時 30 分～17 時 20 分

(審議事項)

(1) 2014 年 6 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) への対応

小賀坂副委員長、関口常勤委員、紙谷ディレクター及び板橋ディレクターより、2014 年 6 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) への対応について説明がなされ、審議が行われた。

(2) 欧州財務報告諮問グループ (EFRAG) 事業モデルに関するリサーチ・ペーパーへのコメント対応

関口常勤委員より、欧州財務報告諮問グループ (EFRAG) の事業モデルに関するリサーチ・ペーパーに対するコメント (案) について説明がなされ、審議が行われた。

(3) IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況

小賀坂副委員長及び紙谷ディレクターより、IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

(4) リース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理等に関する実務上の取扱いについて

小賀坂副委員長及び神谷シニア・プロジェクト・マネージャー (当時) より、リース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理等に関する実務上の取扱いについて説明がなされ、審議が行われた。

(5) 税効果会計専門委員会における検討状況

小賀坂副委員長及び村田専門研究員 (当時) より、税効果会計専門委員会における検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

(6) 専門委員の選退任について

新井副委員長より、専門委員の選退任について説明がなされ、審議が行われた。

(報告事項)

(1) IFRS 第 3 号「企業結合」適用後レビューに関する IASB からの情報要請への対応

新井副委員長より、IFRS 第 3 号「企業結合」適用後レビューに関する IASB からの情報要請に対する回答 (案) について報告がなされた。

(2) IASB と他の会計基準設定主体との憲章について

関口常勤委員より、IASB と他の会計基準設定主体との憲章について報告がなされた。

(3) その他の包括利益に関するショート・ペーパーの公表について

資料の配布をもって報告するものとされた。

第 289 回 企業会計基準委員会 平成 26 年 6 月 12 日(木) 13 時 30 分～17 時 15 分

(審議事項)

(1) 2014 年 6 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) の報告

小賀坂副委員長及び関口常勤委員より、2014 年 6 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) の報告について説明がなされ、審議が行われた。

(2) 欧州財務報告諮問グループ (EFRAG) 事業モデルに関するリサーチ・ペーパーへのコメント対応

関口常勤委員より、欧州財務報告諮問グループ (EFRAG) 事業モデルに関するリサーチ・ペーパーへのコメント対応について説明がなされ、審議が行われた。

(3) 欧州財務報告諮問グループ (EFRAG) 持分法に関するリサーチ・ペーパーへのコメント対応

関口常勤委員より、欧州財務報告諮問グループ (EFRAG) 持分法に関するリサーチ・ペーパーへのコメント対応について説明がなされ、審議が行われた。

(4) のれんに関する欧州財務報告諮問グループ (EFRAG) 及びイタリア会計基準設定主体 (OIC) との共同リサーチ・ペーパーの公表について

関口常勤委員より、のれんに関する欧州財務報告諮問グループ (EFRAG) 及びイタリア会計基準設定主体 (OIC) との共同リサーチ・ペーパーの公表について説明がなされ、審議が行われた。

(5) IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況

小賀坂副委員長及び紙谷ディレクターより、IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

(6) リース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理等に関する実務上の取扱いについて

小賀坂副委員長及び神谷シニア・プロジェクト・マネージャー (当時) より、リース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理等に関する実務上の取扱いについて説明がなされ、審議が行われた。

第 290 回 企業会計基準委員会 平成 26 年 6 月 26 日(木) 13 時 30 分～16 時 15 分

(審議事項)

(1) IASB 公開草案「開示に関する取組み (IAS 第 1 号の修正案)」へのコメント対応

関口常勤委員より、IASB 公開草案「開示に関する取組み (IAS 第 1 号の修正案)」へのコメント対応についての説明がなされ、審議が行われた。

(2) IASB におけるリース・プロジェクトの検討状況

小賀坂副委員長及び神谷シニア・プロジェクト・マネージャー (当時) より、IASB におけるリース・プロジェクトの検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

(3) IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況

小賀坂副委員長及び紙谷ディレクターより、IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

(4) 実務対応報告「リース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理等に関する実務上の取扱い(案)」【公表議決】

小賀坂副委員長及び神谷シニア・プロジェクト・マネージャー(当時)より、実務対応報告「リース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理等に関する実務上の取扱い(案)」について説明がなされ、審議・採決が行われ、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。

(5) 税効果会計専門委員会における検討状況

小賀坂副委員長及び村田専門研究員(当時)より、税効果会計専門委員会における検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

(報告事項)

(1) 欧州財務報告諮問グループ(EFRAG)事業モデル及び持分法に関するリサーチ・ペーパーへのコメント

資料の配布をもって報告するものとされた。

第 291 回 企業会計基準委員会 平成 26 年 7 月 11 日(金) 13 時 30 分～16 時 30 分

(審議事項)

(1) IASB 公開草案「開示に関する取組み(IAS 第 1 号の修正案)」へのコメント対応

関口常勤委員より、IASB 公開草案「開示に関する取組み(IAS 第 1 号の修正案)」へのコメント対応についての説明がなされ、審議が行われた。

(2) IASB における保険契約プロジェクトの検討状況

新井副委員長及び丸岡専門研究員より、IASB における保険契約プロジェクトの検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

(3) IASB ディスカッション・ペーパー「動的风险管理の会計処理：マクロヘッジに対するポートフォリオ再評価アプローチ」の概要

小野委員長及び板橋ディレクターより、IASB ディスカッション・ペーパー「動的风险管理の会計処理：マクロヘッジに対するポートフォリオ再評価アプローチ」の概要について説明がなされ、審議が行われた。

(4) IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況

小賀坂副委員長及び紙谷ディレクターより、IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

(5) 税効果会計専門委員会における検討状況

小賀坂副委員長及び前田ディレクターより、税効果会計専門委員会における検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

(6) 専門委員の選退任

新井副委員長より、専門委員の選退任について説明がなされ、承認された。

第 292 回 企業会計基準委員会 平成 26 年 7 月 24 日(木) 13 時 30 分～16 時 10 分

(審議事項)

(1) 基準諮問会議からの報告

野崎基準諮問会議議長より、第 21 回基準諮問会議の議事概要について説明がなされ、審議が行われた。

(2) IFRS のエンドースメントに関する公開草案【公表議決】

小賀坂副委員長及び紙谷ディレクターより、IFRS のエンドースメントに関する公開草案について説明がなされ、審議・採決が行われ、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。

(3) ASAF 対応専門委員会における検討状況

小賀坂副委員長、関口常勤委員、紙谷ディレクター及び板橋ディレクターより、ASAF 対応専門委員会における検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

(4) FASB 公開草案「財務報告のための概念フレームワーク第 8 章：財務諸表注記」へのコメント対応

関口常勤委員より、FASB 公開草案「財務報告のための概念フレームワーク第 8 章：財務諸表注記」へのコメント対応について説明がなされ、審議が行われた。

(5) 専門委員会の解散について

新井副委員長より、専門委員会の解散について説明がなされ、承認された。

(報告事項)

(1) のれんに関する欧州財務報告諮問グループ (EFRAG) 及びイタリア会計基準設定主体 (OIC) との共同リサーチ・ペーパー

関口常勤委員より、のれんに関する欧州財務報告諮問グループ (EFRAG) 及びイタリア会計基準設定主体 (OIC) との共同リサーチ・ペーパーについて報告がなされた。

(2) IASB 公開草案「開示に関する取組み (IAS 第 1 号の修正案)」へのコメント

資料の配布をもって報告するものとされた。